

平成20年度 総会開催地 山形県鶴岡市

庄内藩十四万石の城下町

歴史・文化・伝統と教育・研究機能を備えた都市



国指定史跡 藩校致道館

鶴岡市は、平成17年10月の市町村合併により、現在、人口は約14万人、面積では約13,000平方^キと東北で最も広い市域となっています。市の東部から南部は、磐梯朝日国立公園に包含される出羽丘陵や朝日連峰などの山岳丘陵地帯が広大な森林地帯を抱えて佇んでおり、西部には県立自然公園に指定されている約42^キに及ぶ日本海の海岸線・海浜・砂丘地が美しい景観をみせています。これらに囲まれるように、市域の北西部は実り豊かな穀倉地帯の庄内平野が広がり、鶴岡市街地と中小の集落などが田園地帯に溶け込むように点在しています。



国指定重要文化財 旧西田川郡役所（致道博物館）

庄内藩十四万石の城下町であった鶴岡の市街地中心部には、往時の面影を残す城址公園や藩校「致道館」^{ちどうかん}、致道博物館、さらには明治期の洋風建築など、数多くの史跡や歴史的建造物が残されています。また、東日本における山岳修験^{はくろせん}・信仰の中心である出羽三山^{ゆどのさん}（羽黒山、月山、湯殿山）を抱えているほか、中世期から連綿と受け継がれてきた黒川能など

の伝統芸能や多くの伝統行事、また絹織物などの伝統産業や絵ろうそく、しな織り、御殿まりなどの工芸品・民芸品、ただちや豆や温海あつみかぶなどの豊かな食文化・農業文化が大切に保持されており、加えて湯野浜・湯田川・由良・温海の温泉郷を有しています。また、明治の文豪高山樗牛や現代日本文学を代表する丸谷才一、時代小説の高手藤沢周平などを輩出し、横光利一や森敦などが本市を舞台に不朽の名作を生み出しています。さらに、半導体製造や輸送関連等の分野で国内有数の生産拠点となっている企業が多数立地し、また山形大学農学部や東北公益文科大学大学院、鶴岡高専校、慶應義塾大学の先端生命科学研究所などの高等教育・研究機関が集積し、産学官連携の下、産業振興や地域活性化に向けた様々なプロジェクトを展開し

ています。中でも先端生命科学研究所では、細胞内の代謝物質を網羅的に調べるメタボローム解析を始めとして、世界最先端のバイオ研究が行われています。

◆ ◆ ◆

日本の森・滝・渚については、「高館山たかだてやま自然休養林」と「羽黒山・参道杉並木」が森林浴の森日本百選に、「七ツ滝」ななつたきが日本の滝百選に、「由良海岸」が日本の渚百選にそれぞれ選定されています。

「高館山自然休養林」は、鶴岡市街地の西方にある標高274メートルの高館山のうち、約200ヘクタールが林野庁による自然休養林の指定を受けています。休養林ではコナラやブナなどの自然林が保持され、貴重な植物も自生し、また眼下の下池や上池には多くの野鳥が飛来するなど、森林浴や憩いの場として、県内外の自然愛好者が広く訪れています。



高館山自然休養林



国宝 羽黒山五重塔

セツ滝



次に、「羽黒山・参道杉並木」ですが、羽黒山は、古くから山岳修験の山として知られており、約1400年前に崇峻天皇の皇子である蜂子皇子が開山したのが始まりとされています。参道は2446段の長い石段となっており、その両側には、国の天然記念物に指定されている

樹齢350年〜500年の杉並木が続き、途中には国宝「羽黒山五重塔」が、山頂には国の重要文化財「三神合祭殿」さんじんごうさいでんがあります。

「セツ滝」は、豪雪地帯の田麦俣集落の近くにあり、上下二段で形成され、一条の滝が上部で三条に分かれ、落ち口で

太く一本の流れとなる見ごたえのある滝となっています。滝の見える高台一帯は、セツ滝公園として整備されており、新緑や紅葉の季節には自然散策が楽しめるほか、鶴岡と山形を結ぶ古道「六十里越街道」りこえかいどう付近にあることから、トレッキング愛好者が数多く立寄っています。

平成20年度総会開催地



由良海岸



平成 20 年度総会開催地の山形県鶴岡市には
 他にもたくさんの素晴らしい百選があります！
 ☆鶴岡公園【日本のさくらの名所 100 選】
 ☆湯野浜海岸【日本の夕陽百選】
 ☆松の勸進の法螺貝【日本の音風景 100 選】
 ☆羽黒山南谷の蘇苔と杉並木【日本のかおり風景 100 選】

「由良海岸」は、海水浴場として県内外から多くの海水浴客が訪れています。日本海に沈む夕陽と白山島とのコントラストがとても美しく、平成 18 年には快水浴場百選にも選ばれています。

また、前述の蜂子皇子が京都より日本海を北上し、八人の乙女たちに由良海

岸に導き迎えられた後、羽黒山へ向かったとされる八乙女伝説が残っています。

会員の皆様には、本市の豊かな歴史・文化や食材などを堪能いただき、ゆったりとした一時を過ごしていただきますよう、平成 20 年度総会へのご参加をお待ち致しております。